



ひよこぐみだより

1月号



新年あけましておめでとうございます。去年は園の運営にご理解とご協力をありがとうございました。今年も子どもたちが元気いっぱい楽しい園生活を送れるようにしていきたいと思います。今年もよろしく願いいたします。

年末年始のお休みは皆さまどう過ごされたでしょうか。とびきりエピソードがありましたら教えて下さいね！

冬の寒さは日に日に増していきます。これから訪れる本格的な冬に備えて、感染症対策をしっかり行い体調管理に気を付けていきたいと思います。



~~~~今月の目標~~~~

- 心地よい空間で保育士や友だちと過ごすことに喜びを感じる。
→保育士に見守られながら、好きな遊びを見つけたり友だちと同じ空間で遊ぶ楽しさを感じていけるようにする。
- 安全な環境で姿勢を変えたり移動したり、様々な身体活動を十分に行なう。
→月齢差があるので、それぞれの児が伸び伸びと体を動かせる安全な環境を設定していく。



~~~~ひよこ組こんなことあんなこと~~~~

- ◎音が鳴るおもちゃを子どもたちが囲み、音楽に合わせて一人が手拍子をして音頭をとっているかのようです。その姿を目の前で見ていたお友だちのお顔はニコニコ♪楽しさが伝わってきました。
- ◎おもちゃを持っていた子の隣にずっと座ったお友だち。おもちゃを取るのかなと思って見ていたら、両手で「貸して」のジェスチャーをしています。それを見て1つおもちゃを“どうぞ”してくれました！！
- ◎月齢の低いお友だちの近くにトコトコやってきて正座して座りじっと見つめた後、座ったままジャンプしています。泣いていたわけではありませんが、あやしてあげているかのようでした。
- ◎給食を食べ終え、おもちゃ棚を挟み向かい合ってつかまり立ちをしていた2人。お互い“ニコニコ”“ニマニマ”と笑顔で見つめ合い、一人の子がそ〜っと手を伸ばしてお友だちの手に優しくタッチしています。何ともほっこりな瞬間でした❁
- ◎大型絵本の「だるまさんが」を読むと“どてっ”の部分で可愛らしく体を傾けて、だるまさんと同じポーズを披露してくれます。

☆まだまだ言葉でやりとりすることが難しい月齢のひよこ組のお友だちですが、言葉がなくても心が通じ合っていることがよくわかる場面がたくさんあります。

また、同じクラスでも自分より小さいお友だちの存在を認識して関わりを持とうとする子もいて毎日驚くことがたくさんです。これからも子どもたちの世界を大切に見守っていきたいと思います。

